

第63回 肥後ざんか展示会

【日時】令和7年

11月29日(土)【9時～16時半】

11月30日(日)【9時～16時】

【場所】水前寺成趣園内 展示館
(成趣園の入園料が必要です)



肥後ざんかの特徴

肥後の先達によって作り出された肥後ざんかは、その目的が一重大輪純系種の育成にあったため、一重大輪梅芯咲きを特徴とする。育種の過程で作出した八重や千重咲き種もある。

花弁数は、一重咲きで5～10枚。八重咲きで30～50枚。花径は5cmから15cmにも達する。花色は紅、紫紅、濃紅、淡紅、桃、紅ぼかし、白とあり、特に「大錦」のつぼみから半開時の弁縁の紅は、目にしむような鮮やかさである。花期は、10月下旬から12月で、最盛期は11月中旬。1～2月まで咲き残る品種もある。

出展：ふるさとシリーズ②「肥後六花」 熊本日日新聞情報文化センター 昭和61年3月

主催 肥後ざんか協会 協賛 出水神社
お問い合わせは『肥後ざんか協会事務局』まで
〒860-8601 熊本市中央区手取本町1-1
熊本市農業支援課内 Tel096-328-2384